

KIJIMA ORIGINALPARTS TECHNICAL SERVICE MANUAL



HONDA 2021y~ CRF250L / S・RALLY / S

LED フォグランプ KIT

<商品番号：205-6159(白)/6159Y(黄)>

【取扱説明書】



注意

取付け前に必ずお読みください。

作業時間：1.0h

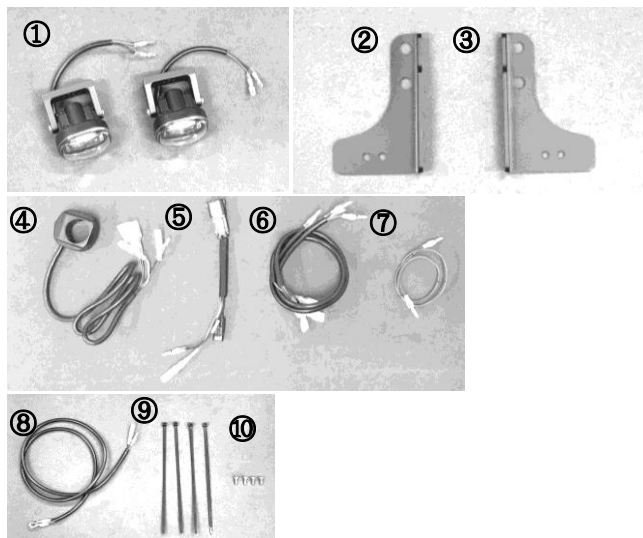
このたびは、当社製商品をお買い上げいただきありがとうございます。
本製品は以下のことをご理解のもと作業していただきますようお願い申し上げます。
作業にあられる方は本体車両メーカーのサービスマニュアルに準ずる知識及び技術を持った方に限ります。

- ・取付け前に商品構成の内容を必ずご確認ください。
- ・道路交法・道路運送車両法を厳守する。
- ・運行前点検及び、定期的な保守整備を行う。
- ・本取付け説明書に則った取付けを行う。
- ・本製品への加工を加えない。
- ・不具合が発生した場合速やかに使用を中止する。

以上の事柄を必ずお守りください。

万が一、商品に不備があった場合は、取付けを行わないでください。
上記が守られていない場合、商品への保証は一切いたしません。
また、株式会社キジマは本製品にのみ責任を持つものであり、本製品の品質以外（修理費、取付工賃等）どのような事柄に対しても責任を負いかねますのでご了承ください。

《部品構成内容》



①6159(ホワイト発光)/6159Y(イエロー発光)

部番	品名	個数
①	LED フォグランプ	2
②	右側ステー	1
③	左側ステー	1
④	フォグランプスイッチ	1
⑤	ACC 分岐ハーネス	1
⑥	フォグランプハーネス	2
⑦	オス変換ハーネス	1
⑧	延長ハーネス	1
⑨	タイラップ (180mm×4.5w)	4
⑩	ボタンキャップボルト M5×10	4

製品取付けに当たっての注意点

- ※ 本製品は、HONDA 2021y- CRF250L/S・RALLY/S (2BK-MD47/8BK-MD47) に適合します。
- ※ 本製品は、消費電力[18W(白)/14.9W(黄)]が高い為、長時間のご使用や電装品の併用状況によりバッテリーが消耗しやすくなります。バッテリー電圧管理を通常使用時より、こまめにメンテナンスして下さい。
尚、グリップヒーター等を併用される場合は、温まらない等の不具合が起きる場合がある為、フォグのスイッチを切るか電源を取る場所の変更又は、容量の大きいバッテリーに変更等の対策を行って下さい。
- ※ 本製品のフォグランプ内部が曇る場合がありますが、不具合ではありません。走行風を当てると解消します。
- ※ 純正部品の取外し/取付け、ボルト/ナットの締め付けについては、メーカー発行の取扱説明書に基づいて、確실히行ってください。必ずメインキーをOFFの状態で行う事。また作業中に車体が倒れたりして危険ですので、水平な場所で車体を安定させて行う事。
- ※ 安全快適なライディングの為に、定期的に増し締めなどの点検整備を必ず実施して下さい。
- ※ 説明書は大切に保管し、本製品を譲渡などする場合は説明書も一緒にお渡し下さい。

＜取付け方法＞

※本文中や図中に出てくる丸囲み数字は前ページの部品構成内容表の部番に対応しています。

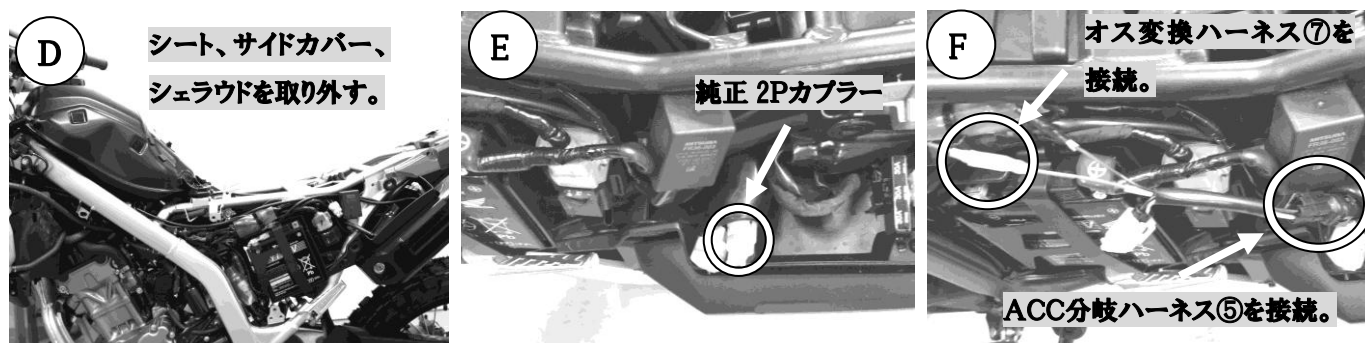
※作業するにあたり、フォグランプ本体①をバッテリーに直接繋ぎ、正常に作動している事を確認してから作業を行って下さい。 また必ずバッテリーのマイナス端子を外した状態から作業を行って下さい。



1、アンダーブラケットの左右の純正フォーククランプボルトを取り外します。 (写真A参照)

2、先ほど取外した純正フォーククランプボルトを使い、アンダーブラケットにステア②/③を固定します。 (写真B参照)

3、フォグランプ本体①を付属ボルト⑩でステア②/③に固定します。 (写真C参照)
※必ずボルトのネジ部にネジロック剤を塗布して下さい。



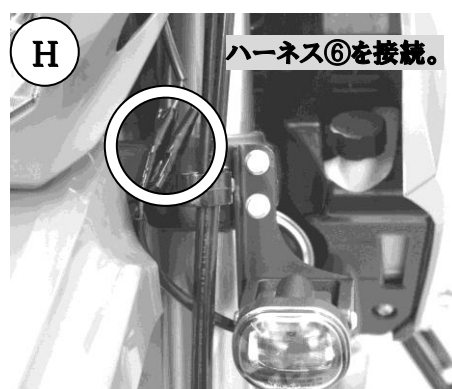
4、純正ボルト、クリップを外し、シート、左サイドカバー、左シェラウドを取り外します。 (写真D参照)

5、車体後部にあるゴムカバー内の2 Pカプラーのダミーキャップを外し、ACC分岐ハーネス⑤を接続します。その後、オス変換ハーネス⑦をACC分岐ハーネス⑤のメスギボシに接続します。

ACC分岐ハーネス⑤の黒色のマイナス線は使用しませんのでビニールテープ等で絶縁して下さい。

(写真E/F参照)

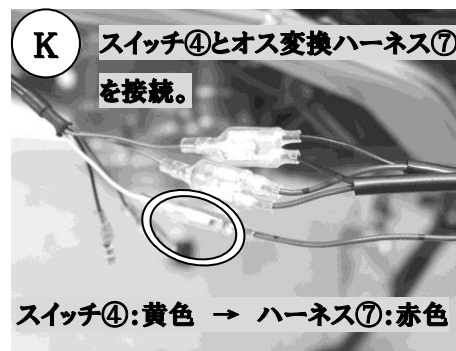
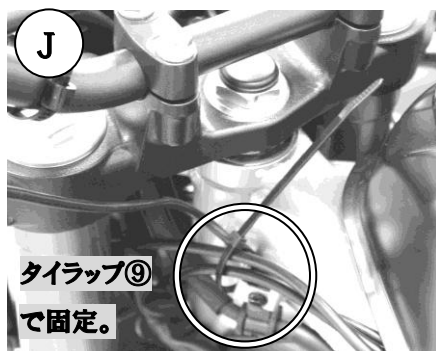
※取外したダミーキャップは、ACC分岐ハーネス⑤の反対側に接続して下さい。



6、フォグランプスイッチ④をハンドルに固定します。 (写真G参照)

7、フォグランプ①にフォグランプハーネス⑥を接続します。 (写真H参照)

※接続部をビニールテープ等で絶縁処理してください。



8、フォグランプハーネス⑥をステアリングシステム周りに這わせませす。その際、ハンドルストッパー等にハーネスが挟まらないように取り回して下さい。

9、フォグランプスイッチ④の配線とフォグランプハーネス⑥を接続します。

(配線図・写真 I 参照)

10、先ほど取り付けした配線をフレームにタイラップ⑨で固定します。余分な部分はカットして下さい。

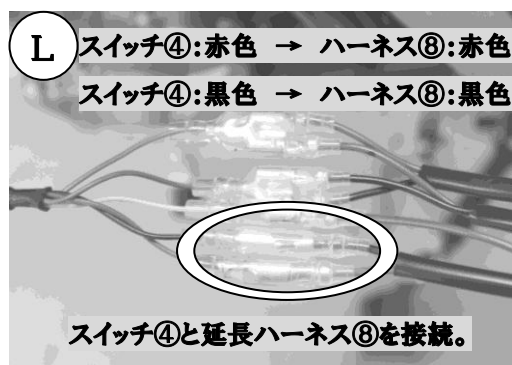
※タイラップ⑨は緩めに巻き付けて下さい。きつく巻くとハンドルを切った際、配線に傷が付く可能性があります。

(写真 J 参照)

11、手順 5 で取り付けしたオス変換ハーネス⑦の反対側のオスギボシをフォグランプスイッチ④のメスギボシに接続します。

(配線図・写真 K 参照)

※フォグランプスイッチ④の赤色の配線に接続しないように注意して下さい。



12、フォグランプスイッチ④の配線と延長ハーネス⑧を接続します。

(配線図・写真 L 参照)

13、延長ハーネス⑧をバッテリーに接続します。

(配線図参照)

14、メインキーをONにして、フォグランプスイッチ④のボタンを押し正常にインジケータランプ、左右のフォグランプが点灯するか確認して下さい。

※点灯しない場合は、接触不良や配線の接続が間違っている可能性がありますので、再度ご確認下さい。

15、各配線を車両に這わせ、配線が遊ばないようにタイラップ⑨で固定します。

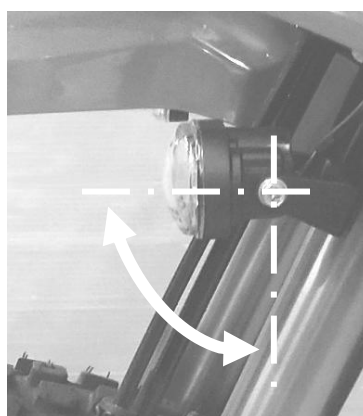
※ハンドルを左右に切り、配線が引っ張り/断線/噛み込みなどが無いように確認して下さい。

(写真 M 参照)

16、外装を元通りに組み付けて、ランプの光軸を調整したら完了です。

光軸の調整方法 ※縦方向のみ

- ・側面のボルトを緩め、角度調整後再度ボルトを締めつけて下さい。
- ・フォグランプの照射面の高さがヘッドライトの照射面より低くなるように調整して下さい。フォグランプ本体を地面と垂直にセットすると照射面の高さは、ほぼ等しくなります。この角度を超えない範囲で調整して下さい。



< 取付けイメージ >



